

荒川白門会

(第4号)

編集・発行 中央大学学員会東京荒川区支部事務局



11月27日の総会、懇親会の様子。久しぶりの再会でとても盛り上がりました



「荒川白門会の飛躍の年に」

支部長・鈴木貫太郎



令和4年の年が明け何とか落ち着くかと思っていました。この報告を書いている時でも感染者数が「うわあ！2万だ」云々の声が私の耳から離れません。何とか収まって欲しいものだと思うのですが依然として厳しい環境下です。

こうした中で嬉しい報告を。それは昨年末（11月27日）に学員会荒川区支部（荒川白門会）の定時総会・懇親会が開催できたことです。会員諸兄から「思い切って総会・懇親会開催を」との声が澎湃と湧き上がった事でした。その声が波動を呼び無事に開催に至ったのでした。とは言え年末まじかという事で参加出来なかった方々も大勢おりました。

支部長として大変申し訳なく思っております。次回は新型コロナが何とか収まったならば、盛大にとの思いは誰よりも強いものが有りますし、皆様方お一人おひとりに

お会いしをし、近況報告に花を添えたいと決意を致しております。どうか皆様！誠実に・勇敢に・勝利の人生をお互いに歩んで参りましょう。この一年を十年にも匹敵するような価値にある年にと申し上げ挨拶いたします。

10年の思い結実、中大シード奪還 中大の時代がいよいよ始まる

（中大スポーツ新聞見出しより）
幹事長・並木一元



コロナ禍のもと、学員会本部、各支部ともイベント行事の開催には苦慮しているとの便りが届いておりますが我が荒川白門会では感染者数低下時期に合わせて総会が無事開催できたこと大変ありがたく思っております。今年も共に盛り上げよろしくお願い申し上げます。

さて私からは箱根駅伝について報告をさせていただきます。周知のことですが改めて喜びを分かち合いましょう。昨年の大会の前にもシード入りが期待できると述べさ

していたいただきましたが、残念ながら昨年大会も一昨年と同様12位となり10位までのシード権を獲得できませんでした。その後昨年10月の予選会を2位で通過し本選出場。本年1月3日の本選においてなんと6位入賞、10年ぶりに予選会から解放されました。レースでは2年生の吉井大和選手がスタートの1区15年ぶりの区間新記録の力走で飛び出し、その後、花ともてはやされている大学ではなくシード権のない中央大学に入学し復活を目指してくれた選手たちが奮闘、1日目6位でゴールいたしました。

そして2日目も選手の力走は続き9区終了時はなんと3位。最終10区は部員たちの熱望の中、藤原監督の指名ではじめて箱根駅伝を走る4年キャプテン井上大輝選手が健闘し総合6位で入賞しました。

なお本年4月入部予定の新生入生についても、他校に勝る有力な新生入生の入部が決定しております。10月の出雲、11月の全日本、正月の箱根、いずれの駅伝も上位入賞。さらに「2年後の箱根駅伝100回大会で頂点を」（中大スポ新聞）期待したいと思えます。

「義母の教え」

事務局次長・北川孝之



昨年12月、23年間同居していた義母が
霊山に旅立ちました。93歳でした。

昨年9月に、末期の大腸がんとなってい
ることがわかり、手術をして、10月に退院
しましたが、11月の中旬に再入院して、1
2月上旬に、妻や義姉が面会したのが、最
後となりました。

義母は、10月に退院すると、地域の友達
のすべての人に、電話をかけたなり、会いに
行って、元気に退院したと報告し、道です
れ違う人にも、声をかけていました。

義母が、常々私に語っていた言葉があり
ます。「ともかく、地域に友達を作って、
友好の輪を拡げるのよ。」という教えです。
義母の励ましに支えられ、中央大学荒川

白門会、町会を始め、様々な地域活動にも
参加させていただき、地域の皆様から、多
くのことを学ばせていただいております。

私は、今年の6月で53歳になるのです
が、31歳のときに、うつ病を発症し、以後、
再発を繰り返しています。仕事を休職した
ことも、2度ほどあります。

そんな私を見守り続けてきた義母が、私
に語りました。「いつでも、笑顔でいるの
よ。幸せは、後から、ついてくるか。」

頭の中では、理解しているつもりでも、
心の中は、すぐ忘れてしまう私に対し、義
母は、繰り返し、語りました。

がんの告知のとき、義母は、「大丈夫」と言
って、ニコリを笑っていました。

私は、義母の笑顔が大好きでした。
これからも、少しでも、霊山の義母に褒
めてもらえるような婿でありたいと思っ
ます。



「中大愛」

事務局長・小原実



大学在学中は、民族舞踊研究会という
ダンスのクラブに所属。世界各国の踊り
に夢中になっていた。大学毎にメインの
国や地方があり、中大はスコットランド
だった。当然、男性はキルト着用です。

卒業して40年近く経つが、今も2つの
クラブに所属し、還暦にも関わらず、心は
大学生当時に戻り、ほぼ毎週土日を楽し
く踊っている。写真は最近の例会の様子。

そして、荒川白門会に所属し、多くの先
輩後輩とお話しができて、
今改めて、本当に中大に
入って良かったと、しみ
じみ思っている。中大愛
を感じている今日この頃
である。



【役員名簿】令和2、3年度

	役職	氏名	卒業年	学部
1	顧問	荻野 弘康	1959	商
2	顧問	佐藤 明良	1961	理工
3	顧問	野入 納	1962	法
4	顧問	堀江 吉明	1965	商
5	顧問	松丸 和夫	1977	経
6	相談役	佐藤 安夫	1978	経
7	相談役	斎藤 暢夫	1959	法
8	支部長	鈴木 貫太郎	1969	法
9	副支部長	赤石澤 健志	1968	経
10	副支部長・会計監事	片岡 正光	1973	商
11	副支部長	大貫 健次	1974	理工
12	副支部長	渡辺 敏行	1974	文
12	副支部長	矢吹 誠	1976	法
14	副支部長・会計	阿部 信行	1979	商
15	幹事長	並木 一元	1978	法
16	副幹事長	吉井 功	1977	経
17	副幹事長	掛川 良和	1980	商
18	副幹事長	濱島 明光	1982	法
19	副幹事長	越間 秀男	1987	文
20	副幹事長	本木 理恵子	1999	法
21	副幹事長	桂 やまと	1999	文
22	副幹事長・会計	赤池 照子	1993	商
23	副幹事長・事務局長	小原 実	1984	商
24	副幹事長・事務局次長	北川 孝行	1992	経
25	副幹事長・事務局次長	木村 信男	1990	理工
26	幹事	前田 晃	1969	商
27	幹事	原田 和彦	1970	法
28	幹事	蓮本 猛	1971	法
29	幹事	渡辺 和利	1976	商
30	幹事	奥村 泰久	1976	法
31	幹事	平野 敬一郎	1979	法
32	幹事	佐野 公一	1981	法
33	幹事	大島 淳一	1981	理工
34	幹事	田中 照英	1982	経
35	幹事	仙波 正弘	1984	商
36	幹事	菊地 英治	1989	法
37	幹事	大山 俊哉	1990	法
38	幹事	崔 光日	1998	法学研究
39	幹事	園田 悠子	1999	法
40	幹事	赤塚 直徳	1999	法
41	幹事	猪瀬 昇	1974	商
42	幹事	福田 晴通		
43	幹事	野村 知栄	1996	商
44	幹事	沢野 忠	1970	法
45	幹事	湯口 俊明	1978	商
46	幹事	高橋 幸男	1964	法